

藤枝市で初のデスポーザ実演展示に協力

企画広報委員会

2018年度より直接投入型デスポーザ（許可エリアでのデスポーザ排水の下水道への直接放流）を実施している藤枝市で、5月18日に開催された「環境フェスタ『もったいない』2019 in ふじえだ」に、初めてデスポーザを展示し利便性等を体験していただくことになり、藤枝市役所下水道課排水設備係に当協会が協力し実演展示を行いました。

1. 「環境フェスタ『もったいない』2019 in ふじえだ」について

本フェスタは、藤枝市・藤枝市もったいない運動推進委員会が主催し、「もったいない」都市宣言に基づく、「無駄のない暮らしの実現」「低炭素社会の実現」「地球市民としての行動」を推進・啓発するため、環境行動につながる体験型イベントを実施することを目的に、藤枝市民体育館で5/18 9:30～14:30に、消費者フェスタ2019と合わせて開催されました。

開催前より行列ができるなど市民の関心が高く、スタンプラリー等も行われ大盛況となり、主催者発表で7,200名の入場となりました。

2. デスポーザの実演

デスポーザの認知向上を目的に、来場者自らデスポーザを操作いただき生ごみを実際に砕き排水状況も確認いただけるように、キッチンを通路側に向け、色のわかりやすいエンジンを破碎し透明配管内を流れることを御確認いただく展示といたしました。

藤枝市役所下水道課テント内に展示し、直接投入型デスポーザ実施地区であることを活かして、デスポーザ排水を敷地内の下水管に直接放流する部分までご確認いただきました。

3. 実演結果

デスポーザ実演に来場いただいたのは96名に上り、お年寄りからお子様までさまざまな年齢層の方に実際にデスポーザを操作頂きました。

下水道課テントに来場された方や実際に操作された方は、瞬時に生ごみを破碎するデスポーザの利便性に驚くと共に、ジュース状にまで破碎され透明配管内を流れるデスポーザ排水に感嘆されておりました。

藤枝市では公共下水道地区のみ直接投入型デスポーザを実施しており、下水処理場の発電に活用するとともに、ごみ減量効果から補助金制度を設けており、ご自宅の住所を確認して公共下水道の有無を確認するなど高い関心を示す方が多くいらっしゃいました。

4. 今後の当協会の藤枝市での取組みについて

当協会では決められた場所で認証デスポーザを正しくご使用いただく活動として本取組を進めており、藤枝市ではさらに身近な市民交流センターでの実演や、地元の業者様向けの研修会等を行い、デスポーザがごみ削減効果等の環境機器として認知いただけるよう継続して取り組んで参ります。



入口に設置されたフェスタ案内



開場前の行列



デスポーザ展示状況



デスポーザ体験状況